wood Do?

無垢6mm厚フローリング RFシリーズ

施工説明書

無垢6mm厚フローリング RFシリーズ 施工要領

※施工前に必ずお読みください。

無垢素材商品のため、空気中や床下からの湿度の影響を受け、木材が有する水分の吸排作用によって膨張・収縮する特性を持っています。 施工の際には、下記の施工要領をお守りください。

- ●必ず下地材(捨て張り合板や既存フローリング)が必要です。根太に直接施工することはできません。 また、**遮音マットやクッション性のあるフローリングへの上張り施工はできません**。
- ●ARF・ORF・栗 RF を石膏ボード下地の天井・壁に施工する場合は、9 mm以上の合板を捨て張りしてください。
- ●寸法変化を小さく抑えるため、下地材への固定は指定の接着剤とステーブルでしっかりとおこなってください。
- ●接着剤は、セレクティ UR-145 (ウレタン樹脂系接着剤)または同等品を使用してください。 酢酸ビニル系 (白ボンド)、アクリル系エマルジョンなどの水性系接着剤は使用しないでください。
- ●ステーブルは、接着剤付きフロアー用ステーブル(肩幅 4mm、足長 25mm)を使用してください。 フロアーネイル、フィニッシュネイル、ブラッドネイル(針釘)、通常の釘類は使用しないでください。

1. 施工前に確認

- ●内装用ですので、外装には使用しないでください。
- ●床暖房にはご使用いただけません。
- ●床下のコンクリートは含水率が10%以下になるまで乾燥させてください。換気口は十分に設置して、風通しを良くしてください。

床下に湿気がこもると、施工後に反り・曲がり、突き上げ、床鳴りなどが発生する恐れがあります。

●雨風が吹き込むことのないよう、サッシなど開口部の取り付け後にフローリングを張ってください。

2. 仮並べ

- ●開梱後は養生期間を設けずすみやかに施工してください。湿度が高いと反りや膨張が生じる恐れがあります。 (特に梅雨時はご注意ください。)
- ●無垢素材商品ですので、施工時に一定程度のハネ品が出ます。あらかじめご了承ください。
- ●色合いや木柄などが一枚一枚異なります。張り始める前に仮並べをし、色や柄のバランスをとって全体の品質を確認いただいた上で張ってください。 極端に色や柄などがおかしいもの、その他商品に関してお気づきの点があれば、必ず張る前にご相談ください。

施工後の返品・交換には応じかねます。

3. 張り込み

- ●壁際など端部のフローリングは、釘を脳天打ちして完全に固定してください。
- ●フローリングの接続部分と下地材(捨て貼り合板や既存フローリング)の接続部分が重ならないように張ってください。 段差になる恐れがあります。
- ●必ず指定の接着剤とステープルを併用してください。
- ●サネを軽く突く程度に張ってください。サネを強く叩き込むと反り・曲がり、突き上げ、表面割れなどの原因となります。 木口の接続部分も同様です。また、壁際は3~5mmあけてください。

◆壁際 フローリング 巾木 壁 3~5mmあける

〈接着剤の塗布〉

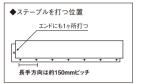
- ●指定の接着剤を使用してください。
- ●下地面を清掃してください。ごみやほこりがあると接着不良の原因となります。
- ●施工場所の気温が低い場合(5℃以下)は施工しないでください。接着不良の原因となります。
- ●同梱のクシ目ゴテを用いて、1mlあたり400~500gを目安に塗布してください。
- ●接着剤がフローリング表面に付着した場合は、すみやかに布で拭き取ってください。

〈ステープル打ち〉

- ●指定のステープルを使用してください。肩幅4mmを超えるステープルを使用するとフローリングが割れる恐れがあります。
- ●打ち込みピッチは約150mmとし、エンドにも1ヶ所打ってください。
- ●打ち込み角度は $50 \sim 60$ °を厳守し、エア圧を $6 \sim 7$ kgf/c ㎡に調整してください。

〈際の処理〉

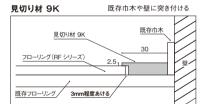
●施工後の突き上げ防止のため、壁際は必ず3~5mmの隙間をあけ、巾木で隠してください。 はき出し窓、ドア、敷居、框などへの納めも、必ず3~5mmの隙間を設けてコーキング処理してください。 もしくは、専用見切り材を使用して3mm程度の隙間を設けてください。

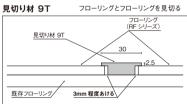


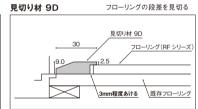


4. 専用見切り材(別売)

- ●既存フローリングに上貼りする場合にお使いいただけます。
- ●見切り材を入れる側のフローリングのサネを切り落とし、見切り材に差し込んでください。
- ●接着剤で固定してください。
- ●見切り材に5mmの飲み込みがありますので、その中で必ず3mm程度の隙間を設けてください。







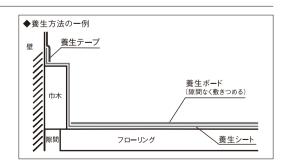
5. 養生

- ●養生前にごみをきれいに取り除いてください。
- ●通気性のよい養生シートを使用してください。
- ●養生テープを直接フローリングに貼ると、木地が破損したり、養生テープの接着成分と フローリングの塗料の成分が一体化して塗膜が剥離することがあります。

養生テープを直接フローリングに貼らないでください。

(弱粘性の養生テープも使用しないでください。)

●施工後は十分に換気をおこなってください。閉め切ったままの状態で室内の湿度が高くなると、膨張や突き上げの原因となります。



6. メンテナンス

●下記ホームページでご確認ください。

プレイリーホームズ お手入れ方法



